

広報たまな

人と自然が輝き やさしさと笑顔にあふれるまち 玉名
people + nature + kindness + smile

1

2025
No.344

月号

特集

未来へつながる高瀬しぼり

UD
FONT
by MORISAWA

キラリ
かがやけ
玉名

未来へつなぐ 新玉名へ

新年明けましておめでとうござい
ます。皆さまが健やかに新春を迎えられ
たことを心からお祝い申し上げます。
この新年のあいさつを通じて昨年の振
り返りとともに、本年の市政運営への
抱負をお伝えさせていただきます。

昨年は能登半島地震をはじめとす
る自然災害や記録的な猛暑による異
常気象など、私たちを取り巻く環境
は大変厳しいものでした。また、世
界情勢による物価高騰も日々の生活
や地域経済に大きな影響を与え、市
民の皆さまにおかれましても不安な状
況が続いていると思います。

しかし、このような状況であるから

新年明けましておめでとうございま
す。市民の皆さまには、市政はもと
より議会運営に格別のご理解とご協
力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年能登半島では、元日に
発生した地震と9月の記録的な豪雨
により、多くの方が犠牲となられまし
た。お亡くなりになられた方々のご冥
福をお祈りいたしますとともに、被災
されました方々に1日でも早く穏やか
な日々が訪れることを心よりお祈りい
たしております。災害列島と言われ
るわが国では、常にこのような自然災
害と隣り合わせであることから、災害
に対する心構えや予防保全の重要性
を改めて認識しているところです。

一方で、世界経済の動向やエネルギー

こそ、市民の生活を守り、市民の笑
顔をつくるために、本市の目指す姿を
まとめた『笑顔をつくる10年ビジョン』
の3つの柱「市民生活の安定」「ま
ちづくりの充実」「行政運営の進化」
の施策を着実に進めてまいりました。

中でも、近年多発する豪雨災害の対
策として菊池川を拠点とした河川防
災ステーションの整備を昨年末から工
事に着手し、災害に強いまちづくりに
向けて踏み出しました。皆さまにはご
支援とご協力を賜り、心より感謝申
上げます。

さて、本年は合併して新たな船出
を切ってから20周年を迎え、さまざま

ギ―価格の変動の影響を受け、わが
国の物価高騰は、需給バランスの崩れ、
原材料費や賃金の上昇など複数の要
因によって生じており、市民の暮らし
や経済活動に大きな影響を与えてい
る現状にあります。

このような中、市議会では市民の
皆さまの声を聴く機会として、昨年
から「市議会との意見交換会」を開
催しております。皆さまが抱えておら
れる課題や現状、さらには玉名市の
将来について共に考え、直接対話をする
ことでその貴重な声を課題解決策へ
と昇華させ、実行力を持って施策提
言につなげてまいります。

本年11月には、私も議員は4年
の任期を満了し、市民の皆さまの審

まな記念事業を通して、皆さまと喜
びを分かち合いたいと思います。ま
た、本年の干支「巳（み）」は脱皮
し強く成長する生き物として「変化
への適応や再生の象徴」とされてお
り、まさに本市にとっても困難を乗
り越え、さらなる飛躍の年となるよ
う、市民の皆さまとともに力を合わ
せ、実現してまいりたいと考えており
ます。

特に、新玉名駅周辺では宅地造成
や集合住宅の建設、さらにはビジネス
ホテルも着工に向けて動き出すなど、
本格的に開発がスタートします。

また、都市機能が集積する市中心

判を受けることとなりますが、議員
一人一人がその責務を自覚し、議員
としてより一層の資質の向上に努める
とともに、議会の改革・活性化に引
き続き取り組みながら、市民の皆さ
まの負託とご期待に応えられますよ
う、誠心誠意職責を果たしてまい
る所存です。

どうか、本年も市議会に対し、さ
らなるご支援を賜りますようお願い
申し上げますとともに、本年が市民
の皆さまにとりまして幸せで実り多
く、大いなる飛躍の年となりますこと
を心からご祈念申し上げ、新年のあ
いさついたします。



市長 隆浩
くら はろ たか ひろ
蔵 原 隆 浩

部（まちなか）の将来像を描く「ゲ
ランドデザイン」も、市民の皆さまと
の対話を経て、本年には策定する運
びとなります。引き続き、市民の皆
さまの声を大切にし、ご意見を市政
に反映させることで、より良いまちづ
くりを進めてまいります。

最後に、私の理念であります「市
民の笑顔が人を呼び込むまち」の実
現に向け、市民の皆さまとともに、
未来への希望に満ちた一年にしてま
いたいと存じます。

本年も、市政へのご理解とご協力
をお願い申し上げ、新年のごあいさつ
とさせていただきます。



議長 計司
こうた けいし
江 田 計 司

玉名市議会副議長
にし かわ ひろ かい
西 川 裕 文

玉名市議会議員
おお の ぶ しの
大 中 野 村 重 司
はま だ しん じ けい
田 田 村 次 郎
あま だ しん じ けい
田 田 村 次 郎
やま だ しん じ けい
山 田 村 次 郎

立坂 吉一
川本 田瀬
信公 真樹
之司 子隆
多田 松徳
啓憲 登恵
多田 松徳
多田 松徳

男博 男
幸和 嘉
本川 尾
作森 中

本市の中心部にある高瀬地区。かつてここで作られていたのが絞り木綿「高瀬しぼり」です。絞り木綿とは、木綿布の一部を糸でくくって染液に浸し、染料が染みずに白く浮き出る部分をつくって模様を出すという技法で染められたもの。染める際ににじみができ、手描きで色を付けたものとは違う味わいが魅力です。

丈夫で肌触りが良く 人々に愛される木綿

木綿の生産の起源は古く、さかのぼること紀元前。木綿織は、世界四大文明の1つであるインダス文明独自のものとして、染色の技術と共に高度な発展を遂げました。

それからずっと後の8世紀になると木綿の栽培と綿布の生産が中国に伝えられ、14世紀には朝鮮でも本格的

に生産が行われるようになります。そのころ日本ではまだ木綿生産は始まっておらず、朝鮮からの贈り物や輸入品として手に入れた木綿は貴重なものでした。丈夫で肌触りが良く、吸水性にも保温性にも優れる綿布。それまで麻を衣服の材料として用いていた日本人はさぞかし驚いたことでしょう。

しかし日本があまりにも木綿を輸入したため、朝鮮では輸出を禁じます。中国（明）も禁止していたため、入手困難となりました。

日本で木綿の栽培と綿布の生産が始まったのは16世紀前半。『新・木綿以前のこ』と（中公新書、永原慶二著）では、日本の木綿栽培は有明海東岸で始まったとされています。1593（文禄2）年、朝鮮出兵中の加藤清正は大量の木綿を至急織らせて送るよう命じた書状を国



植物の綿（㉔）から採れる白くて柔らかな綿毛（㉕）。これを糸に紡ぎ、布に織ると木綿生地になる。

特集

未来へつなぐ高瀬しぼり



木綿と相性の良い藍も栽培が盛んに

木綿の染料として相性が良いとされるのが、蓼藍の葉からつくる藍染液。藍染めはインドで始まり、8世紀には日本でも行われていました。藍は青の色合いが美しいだけ

熊本藩の経済力調査書である『諸郷惣産物調張』（1842（天保13）年）には、五町、池田、横手、詫麻郡本庄、田迎、山鹿の諸手永（熊本市、山鹿周辺）で藍が栽培され、総生産量は17万5千貫目（約65万6千*相当）と記されています。



蓼藍の葉（㉔）を乾燥させて発酵させた「菜」と呼ばれるものが藍染の原料（㉕）

でなく、繊維を丈夫にし、抗菌作用もある優れた天然染料です。その特徴から農作業をする人々が身に着けるものとして適していたと考えられ、木綿の普及とともに藍の生産も広がりを見せました。

1594（文禄3）年に加藤清正が国元に送った書状には、染物屋である紺屋の職人を熊本と高瀬から1人ずつ派遣するよう指示する内容も記載されていました。

400年以上も前から染め物を取り扱っていた高瀬。木綿と藍の栽培、多くの紺屋の存在からも高瀬しぼりが誕生する条件がそろっていました。

日本最古の絞り木綿 「高瀬しぼり」

高瀬しぼりが文献に最初に登場するのは江戸初期（1638（寛永15）年編集）の著名な本で俳諧の参考書『毛吹草』。全国の特産物が紹介してあり「肥後高瀬絞り木綿」と「豊後絞り木綿」の2つが記されています。その説明に「高瀬絞り木綿 当所より始」とあることから、高瀬しぼりが日本最古の絞り木綿だと考えられています。この

『毛吹草』の著者は京都の宿屋の主人であった俳人の松瀬重頼。江戸初期には高瀬しぼりの名が京都でも知られていたことが分かります。

天保年間の終わり（1840年ごろ）に作られた『肥の後州名所名物数望附』には「高瀬絞り木綿 名代にて多く製す 見事也 所々へ出る」とあり、高瀬しぼり木綿の発展ぶりがうかがえます。明治8年の『日本物産字引』の肥後の項にも「絞り木綿 高瀬より製す」との記載が。300年近くもの間、人々に愛されていたことは記録からも明白です。ところが、その姿はこつぜんと消えてしまったのです。

姿を消し 幻となった

1883（明治16）年の統計書『熊本県統計表』には特産品の中に「絞木綿 玉名郡高瀬町」と出てきま

す。これは高瀬しぼりが見られる最後の資料です。このころまでは周知の名産だったのでしょうか。この資料を最後に高瀬しぼりについて書かれたものは途絶えてしまいました。

高瀬しぼりがどのような柄だったのか記された文献はいまだに見つかっていません。その形さえ分からないままに伝統製法は絶え、地元でも忘れ去られた存在となりました。

そこで高瀬しぼりの復元に向けて手掛かりとなったのは、明治に生まれた人々の記憶でした。



木綿布の一部を糸でくくったもの（㉔）を藍染液に浸すと糸でしばった部分以外が青く染まる（㉕）。絞り染めはさまざまな模様を生み出す。



④高瀬しぼり木綿研究会の面々でしぼりを作っているところ

⑤藍甕で藍液に浸しているところ
(1995年)

「下着である腰巻は傷んでくると繕い、いよいよ使えなくなると雑巾にして使い切ったもの。母の形見として残すことなどあり得なかったのだ

「試作品を元に市の広報紙や新聞、テレビなどで高瀬しぼりが家に残っていないか呼び掛けたところ、戦前の腰巻が3枚送られてきただけでした。『ひょっとしたら着物にも使われていたのでは?』とも思いましたが、どこを探してもありません。現物も、お年寄りの記憶の中にも、高瀬しぼりが使われているのは腰巻だけでした。

「試作品を元に市の広報紙や新聞、テレビなどで高瀬しぼりが家に残っていないか呼び掛けたところ、戦前の腰巻が3枚送られてきただけでした。『ひょっとしたら着物にも使われていたのでは?』とも思いましたが、どこを探してもありません。現物も、お年寄りの記憶の中にも、高瀬しぼりが使われているのは腰巻だけでした。

人々の心では 確かに生きていた

を流した人がいたそうです。その人は子ども頃貧しく、腰巻に憧れていました。小学校に入学する年、お正月前に裏山へ櫛を採りに通い、それを束にして村内を一軒一軒売り歩き、やっこの思いで腰巻を買ったのと。お正月は新しい腰巻を着けることができ

す。女性の作業着が腰巻からもんぺに変わり、時代の移り変わりとともに需要が少なくなり、高瀬しぼりは姿を消したのだと思います。それでも女性たちの心には深く記憶され、確かに生きていました。と下川さんは語りました。

「高瀬しぼりは玉名の宝。玉名のシンボルです。『朝顔の花のような絞り』は400年以上も前から脈々と玉名の地で受け継がれてきたもの。これを日本全国、そして世界へと広めていきたいと思っています。これからも玉名市の財産として人々から愛されるものであってほしいと願っています」と高瀬しぼりへの思いを語りました。

幻の高瀬しぼり 朝顔の花咲かせ 復活



高瀬しぼりの復元に成功した下川富士子さん。
朝顔の花のような模様で、クモの巣のような糸がかりの跡が特徴。

30年前に始まった 高瀬しぼり復元への道

築地に布工房「筒ヶ岳」を構える染織工芸家の下川富士子さん(88歳)が幻の絞り木綿「高瀬しぼり」の復元に乗り出したのは30年前。当時、玉名市立歴史博物館館長だった故田邊哲夫さんから「江戸初期の肥後の特産品に『高瀬絞』というものがあつたらしい。復元してくれないか」と相談を受けたことがきっかけでした。「高瀬絞とは、祖母や近所のおばあさんが着けていた腰巻(女性の下着)の柄のことではないだろうか」と思った下川さんは「今ならばまだ調査ができる」と翌日から研究に取り掛かったのだ。

人々の記憶をたどって 再び表した朝顔の花

最後に高瀬しぼりについて記された資料が明治16年のものであることから「明治生

れの人は記憶にあるかもしれない」と聞き取り調査を開始すると多くの人が「昔、絞り染めの腰巻をしていた。その柄は紺色で、朝顔のような丸い形にクモの巣のような糸がかりの跡があるようだった」と記憶していました。

究極の力強い美しさ 玉名で再び

年3月に「高瀬しぼり木綿研究会」を設立。20人以上の仲間と共に研究を重ねました。全国各地絞りの産地を訪ねて高瀬しぼりのことを聞き、同時に模様や色合いなどさまざまな工夫した試作品をお年寄りに見せました。そしてついに多くの人々に受け入れられる「高瀬しぼり」の復元にたどり着いたのでした。下川さんと田邊さんは論文を書き、その研究成果は日本の染織会で広く認められました。



さまざまな形で絞り染めをし、試作品を人に見てもらう下川さん(1994年9月)



玉名まつりで高瀬しぼりのTシャツ、ハンカチ、法被、ペンケースなどを販売。右から2番目が下川さん(1995年)

熊本県伝統工芸館で初めての展示会開催
(1995年)



高瀬しぼり木綿研究会
インタビュー
interview

「高瀬しぼりは玉名の財産」
その気持ちと共に

会長の下川先生と親戚で、1992年に布工房「筒ヶ岳」がオープンした際に工房内の喫茶店や品物の仕入れ、販売などを手伝い始めました。筒ヶ岳で高瀬しぼり木綿研究会が立ち上がり、小学校での体験会が始まったのはその3年後。体験会の手伝いをする中で高瀬しぼりを勉強するようになりました。今は研究会のみんなでマスクや巾着、ポーチ、ティッシュケースなど高瀬しぼりを身近に感じられるような品物を作り、それをいろんな人に手に取ってもらえることがとてもうれしいです。

せっかく玉名にこのような素晴らしいものがあるので、後世に残していきたいと思います。下川先生の知識と技術には到底追いつけませんが「高瀬しぼりは玉名の財産」と話す下川先生の気持ちと共に研究会の一員として活動し続けたいです。

高瀬しぼりの作り方



①巻き上げ絞りの技法
で布を糸でくくる



②染料につける



③くくった糸を解く

高瀬しぼりの面白さは
布を広げた瞬間にあります

筒ヶ岳で下川先生の刺し子教室に参加したときに、教室の他の生徒から高瀬しぼりの話を聞いて初めてその存在を知りました。それからずっと興味があり、やってみたいと思っていたがなかなか機会がありませんでした。2018年に開催された一般向けの体験会に念願かなって参加。実際に高瀬しぼりを作ると、その楽しさからどんどん夢中になりました。

まだ自分で思うようには作れず修行中です。高瀬しぼりの面白さは染色後に布を広げた瞬間にあります。布を糸でくくっているときは上手にできているの分かりません。染色して布を広げてみて、そこで初めてどんな柄に仕上がったのか分かります。その広げる瞬間がいつもとても楽しみです。高瀬しぼりの魅力をもっとたくさんの人に知ってほしいと思います。



かとう ゆきよ
加藤幸代さん（長洲町）

🕒 週に一度の研究会活動



毎週火曜日に下川富士子会長の布工房「筒ヶ岳」で作品や販売品を作っています。



🕒 36 ぶらす 3 をおもてなし



列車 36 ぶらす 3 が玉名駅に停車する際、駅のホームで物品販売をしています。

🕒 作品展を開催



歴史博物館ころろピア、熊本県伝統工芸館、玉名市文化センター、熊本県立美術館分館などで作品展や展示即売会を開催しました。

写真：㊸玉名市文化センター（2019年）、㊹熊本県立美術館分館（2024年7月）

人々の記憶と
歴史を紡ぐ

高瀬しぼり木綿研究会

現在、高瀬しぼり木綿研究会（以下研究会）の会員は約10人。展示、物品販売、体験会など多岐にわたって活動を続けています。色の種類が豊富で洗濯に強く、日常的に使いやすいことから今は化学染料を使用しています。

🕒 学校、一般向けに体験会を実施



研究会発足当初から、長年にわたって体験会を実施。学校では、これまで5千人を超える子どもたちに「しぼり体験」を指導しました。

写真：㊶八嘉小学校（1998年）
㊷一般向け体験会（2018年）

高瀬しぼり販売場所

ハンカチ、巾着、のれん、マスクなど一つ一つ手作りしたものを販売しています。

●観光ほっとプラザたまら



玉名市両迫間 308（新玉名駅内） 午前9時～午後7時
定休日なし ☎ 57・9663



●街角サロン「馬空」



玉名市亀甲 261 午前11時～午後5時
定休日：火曜日 ☎ 090・3599・5175



親子でつくる 世界に1つの高瀬しぼり

玉名のシンボルとして ずっと続いていくことを 願って

11月9日、横島小学校で高瀬しぼり体験会が開催されました。3年生の学級委員が主催した親子レクリエーションで、22組の親子が参加。高瀬しぼり木綿研究会の会員に指導を受けながら「巻き上げ絞り」技法を実践し、青、赤、紫の染料で巾着を染めました。朝顔のような模様を出すためには布をきつく糸でくくらなければならず、強い力が必要で参加者は苦戦。染色後に布を広げ、現れた模様歓声が上がりました。親子で協力して作った高瀬しぼりの巾着は、忘れられない大切な一品となりました。



おおいしゆいと
㊦大石結翔さん

「糸でくくるのが楽しかったです。
完成品を見てとてもうれしくなりました」

おおいしゆら
㊦大石結愛さん

「染色のときに布をお湯につけるのが
熱かったです。
かわいくできたので
シューズ入れに使います！」

おおいしよしみ
㊦大石良美さん

「みんな違う仕上がりで、
こんなに素敵な作品が
できるなんて驚きま
した。子どもたちには
大事に使ってほしいです」



こしまかえで
㊦小島楓さん

「強く糸でくくるのが難しかったけれど、
楽しかったです！きれいにできてうれしいです」

こしまかよこ
㊦小島佳代子さん

「絞る体験は親子共に初めてでとても良い経験に
なりました。布を広げて
高瀬しぼりの柄が見えた
とき子どもの目が
キラキラしていて、
うれしさが私にも
伝わりました。
最高でした！」



江戸時代から明治、昭和にかけて
日常にあふれていたにも関わらず
一度は途絶え「幻」と言われた高瀬しぼり。
下川富士子さんはじめ玉名の人々の手によって
復活を遂げ、
時を超えて再び愛され、受け継がれています。
「朝顔のようなシンプルで力強い高瀬しぼりの形は
絶対に守り続ける必要があります。
みんなの手で未来につなげていってほしいです」
と話す下川さん。
この先もずっと、高瀬しぼりの究極の美しさが
語り続けられますように。
日本最古の絞り木綿が玉名で生まれた、
この誇りを未来へ。



募集中

高瀬しぼり木綿研究会

高瀬しぼりに興味がある人、一緒に作
品作りをしたい人、研究会の活動に参
加しませんか？参加希望者は一度ご連
絡ください。

日 時 毎週火曜日

午前 10 時～午後 3 時

場 所 筒ヶ岳（玉名市築地 812 - 1）

連絡先 73・9870

大豊小学校 開校へ

「有明中学校区」「大浜小学校」と「豊水小学校」の統合

図教育総務課（☎75・1133）



▲右下：MICAさん 地域の歴史や特徴を聞き取り校歌の歌詞を作成

本市では「玉名市学校規模・配置適正化基本計画（第2次計画）」に基づき、小学校の再編を進めています。令和7年3月末には大浜小と豊水小が閉校し、新しく「大豊小」が開校することが決定しています。今回は、大豊小の開校に向けた進捗状況と両校の閉校式典についてお知らせします。

進捗状況

2校（大浜小・豊水小）の地域・保護者・学校の各代表者から構成される「新しい学校づくり委員会」は、令和5年9月21日の設置以降11回開催。また、専門部会として設置された「PTA・通学部会」と「跡地利用部会」は合わせて7回開催され、さまざまな事項について協議し、まとめていただきました。

通学関係

大浜地区・大栄、末広および沖鳥帽子子区の児童はスクールバス通学（統合校のため、登校班の集合場所から大豊小学校までの通学路の距離が概ね3キロ以上の児童が対象）。その他の行政区の児童は徒歩通学です。

豊水地区：当面の間は全行政区の児童をスクールバス通学対象とします（統合による地域などへの情動的な配慮、児童および保護者における学校が変わることへの不安、児童が校区外の普段通い慣れない道路を通学することへの安全面などを考慮）。

※ただし、一定期間経過後は大浜地区同様、距離など基準が満たない児童に関しては徒歩通学です。

豊水小の跡地

豊水・大浜地区から県の特別支援学校（分校）の誘致の要望が挙がっており、令和6年4月に同内容の陳情があった小天小と併せて県教育委員会へ情報提供しています。※県の施策であり、本市に決定権があるものではありません。現時点では確定事項ではなく、誘致が実現した場合においても時期など詳細については不透明な現状ですのでご理解のほどお願いします。

■学校名	おおよと 大豊小学校
■開校の日	令和7年4月1日
■学校の位置	玉名市大浜町 2100 (現在の大浜小学校)

やさしく、
かしこく、
たくましく

校訓

校旗



校章



校歌

大豊小学校 校歌

作詞 MICA

大浜小児童・豊水小児童

作曲 MICA

1番 菊池川に見守られた校舎は
笑顔と夢希望に満ちあふれている
共に学び共に支え合うこと
歴史をつないでいく 大豊のこころ

2番 緑の路 季節の匂い変えて
豊かな水大きな浜に生かされ
たくましく育った命は今
やさしく君を包む 大豊のこころ

3番 有明の海に沈む夕日は
手と手を繋ぎ帰る思い出の色
辛い時も笑い合える友達
ボクらはひとりじゃない 大豊のこころ

“ 新たな旅立ち、感謝の閉校式典 ”

これまで大浜小および豊水小を支えてこられた地域の皆さま、卒業生、学校関係者など、どなたでも参加できますので、ご来校ください。

大浜小 閉校記念式典



日時 2月15日(土)
場所 大浜小学校 体育館
日程 閉校記念式典 10:00～10:45
閉校記念碑除幕式 (体育館正面)
11:00～12:00

豊水小創立 135 周年記念・ 閉校記念式典



日時 2月22日(土)
場所 豊水小学校 体育館
日程 創立 135 周年コンサート
「楽奏団 ゆめのねいろ」 9:30～
創立 135 周年記念・閉校記念式典
10:00～11:15
閉校記念碑除幕式 11:30～11:50



防犯活動に役立ててほしい

社交飲食業組合玉名支部よりチャリティー金の寄附

10月30日、社交飲食業組合玉名支部の天木元男支部長が「防犯活動に役立ててほしい」と玉名地区防犯協会連合会にチャリティー金を寄附しました。社交飲食業組合玉名支部は、毎年チャリティー金の寄附をされており、本市の安心安全な地域づくりにお力添えいただいています。



▲⑤蔵原隆浩会長、⑥天木支部長

多大なる尽力を表彰

人権擁護委員 法務大臣表彰

10月31日、平成26年1月から10年以上にわたり、人権擁護委員としてさまざまな人権啓発活動に多大なるご尽力をいただいている松木幸美さんが、法務大臣表彰を受けられました。これからはますますのご活躍を祈念します。



▲⑤市長、④松木さん、⑥中村玉名人権擁護委員協議会会長

親睦を深めるペアボウリング

第3回玉名市民ふれあいペアボウリング大会 結果

10月27日、ふれあいペアボウリング大会が司ボウル玉名にて開催されました。参加者は日頃の成果を存分に発揮し、親睦を深めつつゲームを楽しみました。結果は右のとおりです。

優 勝	たのうえ 田上ペア
準優勝	さかもと たしる 坂本・田代ペア
第3位	もりた 森田ペア
第4位	さとろ はつとり 佐藤・服部ペア
第5位	すが たかき 須賀・高木ペア



人権擁護委員としての功績をたたえて

人権擁護委員 法務大臣感謝状の伝達

平成30年10月から2期6年にわたり人権擁護委員として人権に関わる啓発活動や相談業務などに多大なるご尽力をいただいた日田匠さんが、9月30日付けで任期満了により退任されました。その功績をたたえ、10月31日、法務大臣からの感謝状が市長より伝達されました。



▲⑤市長、④日田さん、⑥中村玉名人権擁護委員協議会会長

色とりどりのカヌーで菊池川下り

菊池川カヌーツーリング

10月20日、岱明B&G海洋センターで毎年開催している「海洋クラブ」のプログラムの一つ「菊池川カヌーツーリング」を行いました。今年で6回目のカヌーツーリング、岱明海洋クラブ員の子もたちと県内B&G海洋センター指導者が参加しました。白石堰からスタートし新大浜橋まで12,431mのコース。色とりどりのカヌーに乗った子どもたちは日頃の練習の成果を発揮し、仲間同士励まし合いながら3時間弱かけて全員でゴールすることができました。



バレーボールで見せるチーム力

玉名市民男女混合さわやかバレーボール大会

10月27日、玉名市総合体育館で53チーム参加の下開催されました。大会結果は右の二次元コードからホームページをご覧ください。



21年ぶりの快挙!

国民スポーツ大会弓道競技にて熊本県勢金メダル

10月5日～8日に開催された「国民スポーツ大会弓道競技」。近的では、熊本県勢が21年ぶり3度目の優勝を飾り、遠的でも第3位と、素晴らしい成績を収めました。選手として出場した中尾瑠夏さん(横島町)は、授与された金メダルや表彰状を披露。監督の西谷光生さん(横島町)は「中尾選手の活躍により優勝報告ができ、大変うれしく思います」と報告しました。



▲⑤市長、④中尾選手、⑥西谷監督

一緒になってレクリエーション

第26回福祉レクリエーション大会

10月26日、玉名市勤労者体育センターで「第26回玉名市ボランティア連絡協議会 福祉レクリエーション大会」が開催され、障がいのある人、ない人総勢75人が一緒になって玉入れや車いす競争、ペタリング、ペットボトルボーリングなどを楽しみました。参加した玉南中学校、岱明中学校、北稜高校の生徒や九州看護福祉大学の学生は乗り慣れない車いす競争に苦戦。障がいを持つ人の目線に立って考える良い機会になったそうです。最後はみんなでビンゴゲームをして景品とパンをもらい有意義な一日を過ごしました。





真剣勝負!なかよし囲碁大会!

第31回玉名市岱明町公民館なかよし囲碁大会 結果

11月20日、岱明防災コミュニティセンターでなかよし囲碁大会を開催。参加者はAパートとBパートに分かれ、白熱した対局を繰り広げました。碁を打つ一手一手が真剣そのもの。表彰式後には笑顔で記念撮影し、地域の仲間の絆を深める大会となりました。

優勝	ひらえくにひこ 平江邦彦さん
準優勝	たかおみつお 高尾光男さん
第3位	ありみずけい 有水憲一さん
▲Aパート結果	
優勝	むらかみけんぞう 村上俊三さん
準優勝	わたなべきよし 渡辺清さん
第3位	にしもとせいいち 西本聖一さん
▲Bパート結果	



市内中高校生議員の考え表明

玉名市U18・まなびの議会 開催

11月17日、市役所本会議場で14人の中高生議員による「玉名市^{アンダー}U18・まなびの議会」を開催。「玉名市U18・まなびの議会」とは、本市の将来について考え社会に参画する意識を育むこと、主催者・参加者が共に考え学び合い、今後のまちづくりの参考にすることを目的としたものです。当日は中高生議員から12件の質問や提案が発表され、市長、教育長、担当部長がそれぞれ答弁しました。



将来像への熱い思いを語り合う

市プロジェクトチーム+まちなか魅力向上委員会合同会議

11月26日、市職員の「プロジェクトチーム」と民間主体の「まちなか魅力向上委員会」で合同会議を開催。本年度策定予定のまちなかブランドデザイン（仮称）について「たたき台」を基に委員会が作成した提言書をチームと共有し、コンセプトやキャッチフレーズについて話し合いました。チームからは旧庁舎跡地などの利用について分科会の検討結果を共有、意見交換しました。目指すべき本市の将来像とその実現のため、参加者同士の熱い思いを語り合い、活発な意見交換を行いました。



「人権の花」が咲くことを期待

玉陵小学校「人権の花」運動終了式

11月1日、玉陵小学校で「人権の花」運動終了式を開催。学校を挙げて人権思想の普及高揚に努めた功績をたたえ、市総務部長から感謝状が贈呈されました。児童が協力して育てた花から採れた種は、玉陵小学校のイメージキャラクターが描かれた袋に入れられ、児童のメッセージを書き添えて、日頃お世話になっている学校運営協議会委員と人権擁護委員に手渡されました。



▲①感謝状贈呈②児童から種の手渡し

夢の女子プロの舞台へ!

2024年JLPGAゴルフ最終プロテスト合格

11月11日、荒木優奈さんが2024年JLPGAゴルフ最終プロテストにおいて見事合格したことを市長に報告しました。荒木さんは「まずはプロになるという目標を達成することができて良かった」と振り返り「プロ1年目から活躍できるように頑張りたい」と意気込みを語りました。



▲㊟市長、㊟荒木さん

長年の貢献に感謝して

連合会表彰式 特別表彰受賞

11月1日、市公平委員会委員の林田優子さんが、東京都千代田区の日本教育会館で行われた全国公平委員会連合会表彰式で、特別表彰（16年表彰）を受賞。この表彰は、長年にわたって公平委員会委員として尽力した人に贈られるもので、林田さんは全国18人の受賞者の代表として登壇し表彰を受けました。林田さんは平成19年12月に公平委員に就任、以来17年もの間専門的・中立的な立場で複雑多様化する人事行政の公正、妥当性を任務とする公平委員として職務に当たっています。



▲表彰を受ける林田さん

晴天の秋空の下、熱い戦い!

玉名市子ども会キックベースボール大会

11月3日、桃田運動公園金栗記念広場で、玉名市子ども会キックベースボール大会が開催されました。17チーム総勢130人が参加し、晴天の秋空の下、熱い戦いが繰り広げられました。この大会は独自のルールを作成し、皆さんに楽しんでもらえるよう工夫されています。大会結果はホームページへ▶



▲①低学年の部優勝「梅林」②低学年の部準優勝「豊水リッチウォーターズA」③高学年の部優勝「築地スターズ」④高学年の部準優勝「中尾セブン」

ボランティア活動が評価され受賞

玉名地域振興局土木部長表彰

11月29日、公共土木施設（道路や河川など）の清掃・除草などのボランティア活動を実施している団体のうち特に優れた者に対して表彰する「玉名地域振興局土木部長表彰」を末広建設株式会社（多田隈亮範代表取締役）が受賞しました。同社は長期にわたり地元地区の県道清掃に携わり、その功績が評価され本受賞に至りました。



▲下段中央：坂口誠さん（玉名地域振興局土木部長）、下段右：多田隈さん

認知症介護者のつどい

ボディートークで心身をリフレッシュしませんか

岡玉名市包括支援センター
(☎ 71・0285)
(✉ houkatsu@tamasha.jp)



心と体はつながっています。日頃の介護で疲れた心と体を癒しませんか。参加費は必要ありません。どうぞお気軽にご参加ください。

ボディートークとは「体がさまざまにおしゃべりする」という意味です。



参加方法 中止の場合もありますので、事前に電話で確認の上、会場にお越しください。

日時 1月21日(火)

午後1時30分～3時30分

場所 玉名市文化センター 3階和室

対象 認知症の人とその介護をしている人

内容 ・ボディートーク

※動きやすい服装でご参加ください。

・相談会

玉名市認知症支援事業

玉名市の認知症支援事業は、ここに掲載している情報のほか、市ホームページにも掲載しています。詳しくは下記へお問い合わせください。

岡高齢介護課 (☎ 75・1339) / 玉名市包括支援センター (☎ 71・0285)



オレンジカフェ

ー地域で支える出発点ー



岡高齢介護課 (☎ 75・1339)
玉名市包括支援センター (☎ 71・0285)



オレンジカフェ（認知症カフェ）とは、認知症の人とその家族、地域住民や専門職など、誰もが気軽に集い交流できる場所です。

・認知症について相談や対応ができるスタッフがいます。お気軽にご参加ください。
・地域の皆さまのご参加もお待ちしています。

カフェ名	日時	場所	参加費 (1人)	問い合わせ
カフェ いわさき	1月11日(土) 午後1時30分～3時	ライフサポートいわさき (岩崎762-2)	100円	ライフサポートいわさき (☎ 71・1855)
カフェ からふる	1月12日(日) 午後1時～3時	BOOK&カフェ るりゅーる (中 1835-1)		NPO 法人キッチンるぱ (☎ 82・7585)
だれでもカフェ	1月16日(木) 午後1時30分～3時30分	グループホームゆうきの家 (小田 1180)		グループホームゆうきの家 (☎ 72・2032)
リクル de カフェ	1月10日(金) 午後1時30分～3時30分	リクルたまな (中 753-1)		有限会社ライフケア (☎ 73・8855)
カフェ よりどころ	1月17日(金) 午後1時30分～3時30分	たいめい苑地域交流ホール (岱明町古閑 388)		総合ケアセンターたいめい苑 (☎ 57・1220)
赤い屋根のおうち	1月19日(日) 午前10時～正午	ほのぼの玉名地域交流室 (立願寺 798-1)		ほのぼの玉名地域交流室 (☎ 72・7800)

※カフェからふるでは、飲食物の持ち込みは自由です。 ※事前に開催状況をお問い合わせください。

たまなの話題

TAMANA'S
TOPICS

百歳の誕生日 を迎えられた皆さん



11月8日生まれ
中
なかしま じゅんこ
中嶋 淳子さん

● 長寿の秘訣は
「食事を良く取り、
周りの人と交流が
あること」



11月10日生まれ
大浜町
きのした
木下 キヌエさん

● 長寿の秘訣は
「よく食べて
よく寝ること」



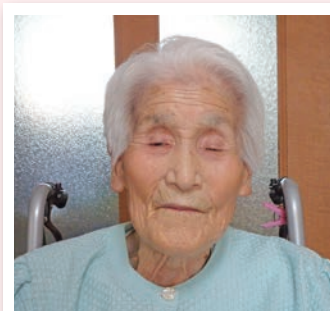
11月10日生まれ
三ツ川
ふじい
藤井 フミエさん

● 長寿の秘訣は
「ご飯をたくさん食べ、
笑顔でいること」



11月11日生まれ
伊倉北方
もろずみ えいこ
両角 栄子さん

● 長寿の秘訣は
「のんびり過ごすこと」



11月19日生まれ
岱明町扇崎
ばば
馬場 ミエさん

● 長寿の秘訣は
「町のいろいろな
イベントに参加して
いたこと」



11月23日生まれ
玉名
ほんだ えいこ
本田 英子さん

● 長寿の秘訣は
「皆さまの
おかげさまで」

あなたは申告が必要？

それとも不要？

予約前に『申告フローチャート』をご確認ください

こちらに記載しているのはよくある一例です。これに当てはまらない場合や記載がない事例もありますので、申告が必要か判断に困られましたら、玉名税務署（☎ 72・2125）または税務課市民税係（☎ 75・1114）までお問い合わせください。

START

はい → いいえ →

令和7年1月1日時点で、玉名市に住んでいる（住民票がある）

令和7年1月1日に住民票があった市区町村へお問い合わせください

収入の状況（令和6年1月1日～12月31日の間）を以下の①～④から選んでください。

①

・収入なし
・非課税収入のみ
（遺族年金、障害年金等）

玉名市内の親族に、年末調整や確定申告で、税法上の扶養親族として申告されている

申告不要

②

給与・年金以外の収入がある
（営業・農業・不動産・個人年金・保険の満期金等）

・税務署からお知らせが送られてきた人で、確定申告が必要な人
・年末調整がお済みでない人で、確定申告が必要な人
・住宅借入金等特別控除（1年目）
・建物、株式等の譲渡所得の申告がある人
・先物取引の申告がある人
・外国税額控除の申告がある人

市県民税申告が必要です

※市県民税申告をする人は事前予約が必要です。
詳しくは 22、23 頁をご覧ください。

③

主に年金収入

400 万円以下の公的年金等収入のみで、源泉徴収票の内容に変更がない

・源泉徴収票の内容に変更がある
・公的年金等収入が 400 万円を超えている
・公的年金等収入以外の所得金額が 20 万円を超えている

申告不要

④

主に給与収入

・収入は 1 カ所からの給与のみで、年末調整の内容に変更がない
・給与収入のみで 93 万円以下

・年末調整をしていない
・年末調整の内容に変更がある
・給与収入が 2 千万円を超えている
・給与以外の所得が 20 万円を超えている

申告不要

以下の項目に該当する

・消費税の申告をする人
・雑損控除を受ける人
・損失の繰り越しや繰り戻しをする人
・令和5年分以前の確定申告や修正申告・更正の請求をする人
・所得税の納税が必要な人や、所得税の還付を受ける人

税務署で 確定申告が必要です

※確定申告をする人に向けて「広報たまな 2 月号」に税務署の予約方法を掲載予定です。
※確定申告をする人は、市県民税申告は不要です。
※ 23 頁上段「確定申告コーナー」をご覧ください。

税務課市民税係
（☎ 75・1114）
へ電話で申告してください。

申告は正しくお早めに！

令和7年度

市県民税の申告
2月17日スタート！

税務課（☎ 75・1114）

令和7年度市県民税の申告（令和6年中の所得に係る申告）受け付けの時期が近づいてきました。早いうちから申告のご準備をいただき、申告の受け付けがスムーズに行えるようご協力をお願いします。



▲市ホームページ
（市県民税の申告）



▲国税庁ホームページ

申告に必要なもの

・農業や営業、その他事業所得のある人は収支内訳書（収入や諸経費の集計をあらかじめ済ませているもの）
・源泉徴収票（給与所得、年金所得がある人のみ）
・令和6年中に土地を譲渡した場合、譲渡価格、譲渡費用の分かる関係書類
・生命保険料や地震保険料の控除証明書
・社会保険料（国民健康保険税、国民年金・農業者年金保険料など）控除の支払額の分かるもの（領収書や払込証明書など）
・医療費控除を受ける人は、医療費控除の明細書および医療保険者などが発行した医療費通知書、保険金や高額療養費

令和7年度
市県民税
の申告

などで補てんされた金額の分かるもの（領収書や払込証明書など）
・マイナンバーが分かるもの

農業所得を申告する人

昨年、農業所得の申告をした人には、1 月中旬に「収支内訳書」を郵送します。同封されている記載例を参考に収入金額と必要経費を記入して申告受け付け時に提出してください。

医療費控除を受ける人は明細書が必要

「医療費控除の明細書」はあらかじめ作成いただき、申告受け付け時にご提出ください。あわせて保険金や高額療養費などで補てんされた金額の分かるものをご持参ください。

利用者識別番号の事前取得について

今後は市の申告会場で受け付けた確定申告書を、電子データで税務署へ提出することになります。その際に「利用者識別番号」が必要となります。すでに番号を取得している人は、番号（16 桁）

が記載されているものを申告当日に持参してください。

申告をしない人…

市県民税の申告をしないと各種証明書（所得証明書など）の交付や国民健康保険税の軽減措置が受けられなくなることがあります。必ず申告をしてください。

※令和6年中に収入がなかった人、また、市外の人の被扶養者になっている人も申告が必要です。どちらも電話での申告で構いませんので税務課市民税係（☎ 75・1114）までご連絡ください。

申告が不要な人

① 所得税の確定申告書を税務署に提出する人
② 給与または年金以外の所得のない人で、給与または年金の支払報告書が市に提出されている人（新たに所得控除を受けようとする人を除く）

詳しくは 21 頁をご覧ください

確定申告コーナー

国税庁 LINE 公式アカウントに登録して事前準備を！

LINE 公式アカウントでは次のことを案内しています。

- ・税務署確定申告会場への入場整理券の事前発行
- ・申告に関する情報
- ・税務相談
- ・チャットボットでの申告要否の判断

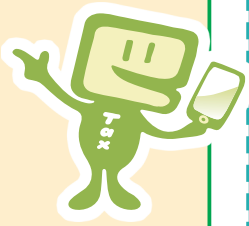


二次元コードを読み取るか、友だち追加から「@kokuzei」でID検索▶▶▶



国税庁「確定申告書作成コーナー」でスマホで申告！

イータックス e-Tax（国税電子申告・納税システム）を使えば、スマホとマイナンバーカードを利用してご自宅で申告することができます。



※スマホ専用画面では一部作成できないものがあります。詳しくはサイトでご確認ください。

申告受付日程表

申告相談期間 2月17日(月)～3月17日(月)（土日祝を除く）

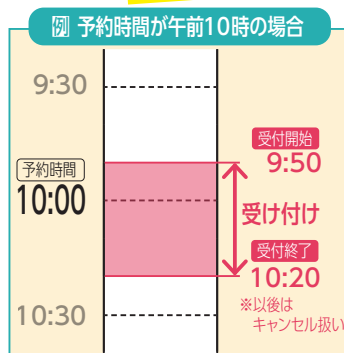
2月17日(月)～19日(水)	天水町公民館 多目的ホール
2月20日(木)・21日(金)	玉名市総合体育館 第1・第2会議室
2月25日(火)～3月3日(月)	岱明支所 多目的室
3月4日(火)～12日(水)	玉名市民会館会議棟 第2会議室
3月13日(木)～17日(月)	横島町公民館 第1会議室

受付時間 午前9時～午後4時
※3月6日(水)のみ午後5時30分まで延長。

当日会場での受付方法

予約は30分単位の
時間帯予約です

申告は、予約時間帯ごとに受け付けされた順番でご案内します。
受け付けは、予約時間の10分前から開始し、**予約時間から20分経過後も受け付けられていない場合はキャンセル扱い**とさせていただきますので、ご注意ください。



市県民税申告は「事前予約」が必要です

令和7年度市県民税申告は、来場者の集中による会場内の混雑緩和と待ち時間短縮のため「事前予約制」にて実施します。申告に来場される際は、事前に希望する日時を予約した上で、会場にお越しください。予約なしでの来場は入場制限を行う場合がありますのでご注意ください。

窓口予約

受付期間 1月8日(水) 9:00～3月17日(月) 16:00

LINE 予約ができない人については、以下のとおり予約サポート窓口を開設しますので、ご利用ください。

玉名市役所 税務課 岱明・横島・天水支所

受付時間 午前9時～正午、午後1時～4時

窓口による会場の指定はございませんので、最寄りの窓口をご利用ください。初日は混雑し、待ち時間が長くなる可能性があります。ご了承ください。

※電話回線の混雑や予約間違いを避けるため、電話での予約受け付けは行いません。

注意事項

- 1 ご自身で作成済みの申告書を提出するだけの人は予約不要です。ただし、内容の確認が必要な場合は、予約をお願いします。
- 2 予約は1人1枠、30分単位の時間帯予約です。複数人分の申告に来られる人は、その人数分の予約を時間を分けてお取りください。
- 3 重複予約不可。日程変更の際は、現在の予約をキャンセル後、再度予約をお取りください。
- 4 当日の混雑状況によりご案内時間が遅れてしまう場合があります。あらかじめご了承ください。
- 5 収支内訳書や医療費控除の明細書などの事前記入がない場合は受け付けできませんので、あらかじめ作成の上ご来場ください。

予約キャンセルの期限

LINE予約 ▶ 予約日前日の午後11時59分まで

窓口予約 ▶ 予約日前日の午後4時まで

ご自身が予約された方法からキャンセルの手続きをお願いします。

※やむを得ず当日キャンセルされる場合は、税務課（☎75・1114）までご連絡ください。

LINE予約

受付期間 1月7日(火) 17:00～3月17日(月) 16:00



▲市公式 LINE

玉名市公式 LINE から24時間予約ができます。



▲メニューには市県民税申告の予約のほか、申告に関するお役立ち情報をまとめています。実際に触ってみて、お確かめください。



4 予約の確定

予約内容の確認後、予約を確定します。予約が完了すると、市公式 LINE のトーク画面に予約通知が送信されます。



3 希望日時選択

会場ごとに**予約可能な日にちが太文字で表示**されます。その後、画面最下段にある「予約日時指定に進む」をタップするとカレンダーが開きます。

2 申告会場選択

申告会場のリストから希望の会場を選択して下さい。その後、画面最下段にある「予約日時指定に進む」をタップするとカレンダーが開きます。

1 相談者情報入力

氏名（漢字）・氏名（ふりがな）・電話番号を入力して下さい。
★印の付いた項目は入力必須項目です。

日 SUNDAY	月 MONDAY	火 TUESDAY	水 WEDNESDAY	木 THURSDAY	金 FRIDAY	土 SATURDAY
2025 JANUARY 1	2 + 1月の献血 ご協力よろしくお願ひ致します 岡玉名市保健センター (☎ 72・4188) ＜21 日＞ 午後 2 時～ 4 時 場所：岱明支所	3 1 元日 市役所休庁日 (～1月3日) 市民会館休館日 (～1月3日)	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

【 今月の納期 】

市県民税 第4期

国民健康保険税 第7期

後期高齢者医療保険料 第7期

介護保険料 第8期

※1月31日迄まで

ぜひチェックするにゃん～▶▶

＼ 玉名市の情報をいち早くお知らせ ／

広報たまな

暮らしイベント
観光
市政
緊急情報
まちの話題

玉名市公式
LINE アカウント

広報たまな
facebook

●証明書発行の本庁窓口延長サービス

日時 毎週木曜（祝日を除く）
午後 5 時 15 分～6 時 15 分

内容 戸籍、住民票、印鑑証明の証明書発行
印鑑登録 ※詳しくは (☎ 75・1116)

●手話通訳者設置日

日時 毎週月曜（月曜が休日の場合は翌日）
午前 8 時 30 分～午後 5 時

玉名市の
人
の動き

男 30,209 人 (－14)

女 32,410 人 (－38)

人口 62,619 人 (－52)

世帯数 28,619 世帯 (+14)

令和 6 年 11 月末日現在

公共施設休館日

| 玉の湯 (☎ 73・2087)
(1日、27日)

| 潮湯 (☎ 57・4377) 毎週火曜
(1日、7日、14日、21日、28日)

| ゆとりーむ (☎ 84・3939)
(1日、2日(午後5時まで開館)、14日、27日)

| 草枕温泉てんすい (☎ 82・4500)
(8日、22日)

| 花の館 (☎ 82・4600)
(1日～4日、8日、15日、22日、29日)

| 草枕交流館 (☎ 82・4511)
(1日～3日、8日、15日、22日、29日)

| 博物館こころピア(☎74・3989)
(1日～4日、6日、14日、20日、27日)

| 金栗四三翁住家・資料館
(1日～3日、8日、15日、22日、29日)

| 天水老人憩の家 (☎ 82・3323)
(1日～3日、5日、9日、12日、13日、
16日、19日、23日、26日、30日)

| 岱明ふれあい健康センター
(☎ 57・4141) 毎週月曜
(1日、6日、13日、20日、27日)

※上記以外に臨時休館する場合があります。最新
情報は、各連絡先へお問い合わせください。

各種相談会

| 弁護士無料法律相談
※要予約 (☎ 75・1222)
8日、22日
午後1時 30 分～4時 市役所本庁

| 司法書士無料法律相談
※要予約 (☎ 75・1222)
15日、29日
午後1時 30 分～4時 市役所本庁

| 納税相談
○夜間：9日、16日
午後 5 時 15 分～8 時
○休日：26日 午前 9 時～正午

| 行政相談
○玉名地区：9日、23日
午前10時～午後3時 福祉センター
○岱明地区：9日
午前10時～正午
ふれあい健康センター

| 臨床心理士相談会
22日
午後1時 30 分～5時 市役所本庁

| 社労士年金・労働無料相談
※要予約 (☎ 57・8532)
8日、27日 午後1時 30 分～3時 30 分

| 無料法律相談
※要予約 (☎ 71・0080)
16日 午後 2 時～4 時
福祉センター

| 玉名市就職相談会
※事前予約 (☎ 74・1125)
20日 午後1時 30 分～4時
横島町公民館
27日 午後1時 30 分～4時
岱明支所
(相談会情報は 32 にもあります)